

富医ニュース

No.613 令和4年8月1日

一般社団法人 富田林医師会
会長 藤岡 洋
〒584-0082 富田林市向陽台1丁目3-38
TEL.(0721)29-1210 FAX.(0721)28-0858
E-mail: mail@tondabayashiishikai.jp

第50回

富田林医師会病診連携会

大阪府でも連日感染者数が20,000人を上回る新型コロナ第7波の猛威の中、令和4年7月21日(木)、第50回富田林医師会病診連携会がリニューアルされた富田林病院講堂にて開催されました。

座長に富田林病院 外科副部長 吉川浩之先生をお迎えして、教育講演では「腎機能障害を尿所見から読み解く～ご紹介例から～」というタイトルで富田林病院 腎臓内科部長 米田雅美先生よりご講演いただきました。

引き続きディスカッションでは「高齢社会における腎代替療法」というタイトルで医師会より天城が加わり、会場参加の先生を交えての活発な討論がなされました。高カルシウム血症によるCKDの急性増悪症例の対応は?、蛋白尿陰性患者の急激なCKD増悪にはどのように対応するのか?、男性と女性における肉眼的血尿の対応の違いは?、超高齢者における血液透析導入やドロップアウトにおける問題点は?、透析患者のコロナ罹患に伴う病床確保は?、等々あつという間に閉会の運びとなりました。

今回第50回という節目を迎えた富田林医師会病診連携会ですが、各会員が富田林病院、PL病院の先生方とフェイス TO フェイスで議論できる恰好の機会と思えます。今後ともこの会が末広がりとなる様、皆様のご参加のほど何卒よろしくお願い申し上げます。(何かご希望の演題、意見等ございましたら、医師会事務局までご連絡ください。)

学術委員会:天城

第4回

新型コロナワクチン集団接種 ご協力をお願い

新型コロナワクチン4回目集団接種事業が、7月8日から4市町村各会場、並びに各巡回施設にて開始となりました。(対象は60歳以上の住民と、18歳以上で基礎疾患があり接種の希望をする人です。富田林市:3万人弱、3町村:1万人弱)

現在感染者数が激増しており今後の動向も気になるところです。

罹患後症状の永続性もまだまだ不明の所が多く、4回目接種の必要性が叫ばれています。皆様のご協力の程、何卒よろしくお願いいたします。

調 整 日

7月分 8月8日(月)
PM3:00まで

8月分 9月8日(木)
PM3:00まで

8 月 の 予 定

2日(火)・休日診療委員会

8日(月)・調整日

・訪問看護ステーション
運営委員会

11日(祝)
・事務所夏季休暇
16日(火)

23日(火)・広報調査委員会

26日(金)・広報調査委員会

(校正)

30日(火)・休日診療委員会



令和4年 7月定例理事会

日 時 令和4年7月8日(金)

20:30より

場 所 医師会 大会議室

会長挨拶

報告事項

- 1) 南河内南部広域小児救急実務者会議(藤岡雅)
- 2) 外来感染症対策向上加算算定のためのカンファレンス(感染症対策委員会)
- 3) 女子トイレドアの変更について(休日診療委員会)
- 4) 特定医療費(指定難病)受給者証への指定医療機関名称変更について
- 5) 日曜、祝日等の新型コロナウイルス感染症の診療・検査体制の強化について
- 6) 日本医師会サイバーセキュリティー支援制度について
- 7) 郡市区等医師会救急医療担当理事連絡協議会 府医→赤松先生
- 8) 河南町予防接種健康被害調査委員会委員(任期2年)→藤岡洋会長、藤岡雅先生、仲谷先生
- 9) 難病医療療養ネットワーク委員会委員(任期2年)→前田先生
- 10) 大阪府富田林保健所運営協議会 書面→藤岡洋会長
- 11) 地域医療構想等に係る病院説明会 8/5 14時 ZOOM→赤松先生
- 12) 在宅医療(訪問診療・往診)に関する実態調査について→坂口先生



協議事項

- 1) 入退会の件
- 2) 訪問看護ステーションの今後の運営について
 - ①ケアパルの老朽化、売却検討中のため移転を考えている
 - ②管理者候補を育てるためスタッフの増員が必要であり、人員確保のためには給与アップが必要である。
- 3) 医師会館のメンテナンスについて
- 4) 就業規則の改定、社会保険労務士について
- 5) 医療問題研究委員会委員の推薦について
→山本秀文先生
- 6) 医師会駐車場に録画式の防犯カメラを設置について



富田林医師会学術講演会 (Web形式)

日時 令和4年9月8日(木) 14:00～15:00

会場 医師会 大会議室
オンライン(Zoom)

座長 やまもと整形外科医院 山本 善哉 先生
「脳卒中再発予防のための

シームレスな地域連携
～アテローム血栓性脳梗塞への新しい
治療選択肢エフィエントの関わり～」

演者 近畿大学病院 脳卒中センター
教授 大槻 俊輔 先生

南河内堺泉北地区の脳卒中地域連携確立のため医師会の先生方、地域回復期及び維持期医療機関、コメディカルの多大な協力を得る僥倖により、脳卒中リハビリテーション症例検討会、脳卒中地域連携クリニックカンファレンス、南河内圏域脳卒中クリニカルパスや脳卒中センターコア、そして脳卒中相談窓口と展開することができました。

脳卒中病前トリアージと救急搬送、脳卒中急性期治療も血栓溶解療法や血栓回収術、脳出血への降圧治療や止血治療が確立されました。

しかし、脳卒中は機能回復を得て回復しても再発率が病型により決して低いものではなく、アテローム血栓性脳梗塞への抗血栓薬、高血圧や脂質異常症、糖尿病への総合的治療が決め手となります。また、脳卒中後フレイルによる転倒や出血性合併症が新たな課題となり、安全な再発予防治療について脳卒中治療ガイドライン2021を紐解き解説します。

※参加申込方法等詳細は別紙を参照してください。

※本会は大阪府医師会生涯教育制度「1.0単位」取得カリキュラムコード「10・チーム医療」「73・慢性疾患・複合疾患の管理」を申請中です。

※講演時間全体を通じてご視聴ください。視聴ログが確認できない場合、単位取得できませんのでご注意ください。

新型コロナワクチン4回目接種に係る 接種券の発行申請と接種予約について

令和4年7月22日に行われました厚生労働省厚生科学審議会におきまして、医療機関・高齢者施設等の従事者を対象とした4回目接種が決定しましたことから、下記のとおり、4回目接種券の申請方法および接種予約方法、接種場所につきましてお手順をお掛けし恐れ入りますが、貴院従事者への周知をお願いいたします。

接種券発行申請方法

1. 富田林市民の方

- ・オンライン申請
- ・電話申請

富田林市新型コロナワクチンコールセンター
0120-884-056

2. 富田林市民以外の方

住民票登録地の市町村へお問い合わせください。

医師会理事就任挨拶

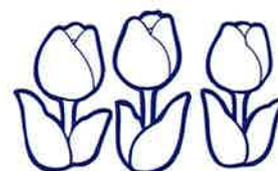
天城医院

天城 完二 先生

この度、富田林医師会理事に就任いたしました天城医院の天城完二です。

何度か理事会に参加させていただきましたが、コロナワクチン集団接種事業等のため日中は開催が困難であり、夜間遅くまで医師会活動や協議事項について多岐にわたり議論されており、敬服致しました。

今後、学術委員会担当として微力ながら頑張ろうと思います。浅学菲才の身ではございますが何卒宜しくお願い致します。



専門医より一言

「コロナに打ち勝つプライマリー診療」

～症状から見たCOPDの診断と治療～



大阪公立大学大学院研究科
呼吸器内科

准教授 金澤 博 先生

COPDの定義は、日本呼吸器学会発行の「COPD診断と治療のためのガイドライン」によると、「タバコ煙を主とする有害物質を長期に吸入曝露することなどにより生ずる肺疾患であり、呼吸機能検査で気流閉塞を示す」とされている。病理学的には、末梢気道病変と肺気腫病変が種々の割合で同一個人に存在することにより呼気の気流閉塞を来し、症状としては、徐々に進行する労作時の息切れや慢性の咳・痰を主訴とする。

COPDの診断については、従来は、気管支拡張薬吸入後のFEV1/FVC(1秒率) < 70%が基本となっていた。しかしながら、コロナ禍以後は、患者の症状による診断が可能となり、プライマリー医による診断機会の向上につながるものと期待されている。すなわち、COPD-PSあるいはCOPD-Qという問診票を用いて、息切れ、咳・痰、活動性、喫煙、年齢を聴取することにより、極めて容易にCOPDの診断が可能となったのである。

これまでの安定期の薬物療法では、長時間作用性β2刺激薬(LABA)と長時間作用性抗コリン薬(LAMA)の配合剤を用いてきた。しかし今日では、吸入ステロイド薬(ICS)を加えた3剤配合薬も使用可能となり、さらなる気管支拡張効果と症状改善が達成できるようになり、今後のプライマリー診療での普及が期待される。日常診療でCOPD患者を診療する際に遭遇する頻度が高い全身性併存症としては、高血圧、心不全、冠動脈疾患、胃食道逆流症、骨粗鬆症などが広く知られている。併存症の数が多いほど身体活動性が低下することも報告されており、COPD診療においては、全身併存症の管理が極めて重要であり、全人的医療という観点から、プライマリー医のCOPD診療への積極的な関与が大いに期待される。

7月行事・会合

4日(月)・会長・副会長会議

7日(木)・調整日

8日(金)・理事会

11日(月)・訪問看護ステーション運営委員会

14日(木)・学術講演会(ハイブリッド)

21日(木)・病診連携会【富田林病院 講堂】

22日(金)・広報調査委員会

26日(火)・感染症対策委員会

・広報調査委員会(校正)

・感染症対策カンファレンス

訂正とお詫び

前号第50回病診連携会の記事で、教育講演の演者が誤っておりました。

腎臓内科部長

(誤) 吉川 浩之先生

(正) 米田 雅美先生

訂正しお詫びいたします。

○会員数(8月1日現在) 172名

A会員 94名 B会員 77名 C会員 1名

○入会 なし

○退会 なし

○異動 なし

広報調査委員会

委員長	齊藤 謙介	副委員長	森井 秀樹
委員	青山 賢治	天城 完二	今城 幸裕
	植村 匡志	江村 俊也	奥野 敦史
	尾多賀 雅哉	遠山 佳樹	中村 元
	藤岡 洋	山本 善哉	山本 秀文